

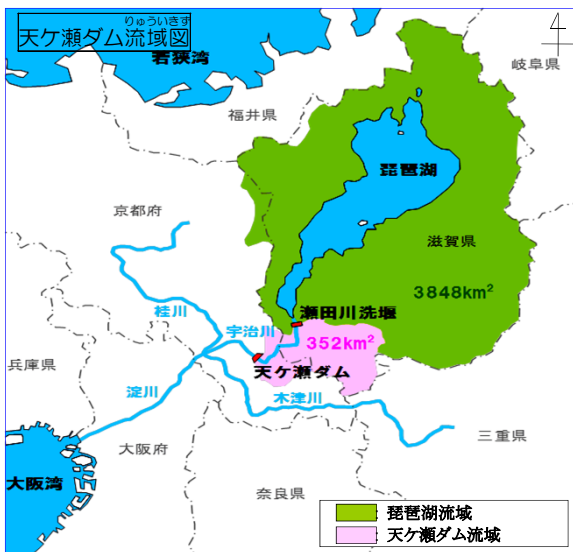
第1回 天ヶ瀬ダム再開発事業のしょうかい

発注者 琵琶湖河川事務所 開発工務課に聞きました！

★天ヶ瀬ダム再開発事業について

位置

日本最大の湖である琵琶湖から流れる瀬田川、宇治川を下った所に天ヶ瀬ダムがあります。



琵琶湖河川事務所 開発工務課 課長



瀬田川
洗堰前にて

私は琵琶湖河川事務所、開発工務課の善本隆典(44歳)です。

天ヶ瀬ダム再開発事業は、ダムの横にトンネル式放流設備を建設し、ダムの能力を高める事業です。

水路トンネルとしては日本最大級の規模を誇り、2013年6月に着工いたしました。

現在、様々な工事が進められています。現場の最前線でどのような工事が行われているか、現場技術者がどのような仕事をしているか、ご紹介させて頂ければと思っています。

天ヶ瀬ダム再開発事業の目的

現在の天ヶ瀬ダムよりも

- ①洪水に強くなります
- ②飲み水を多くつくります
- ③電気を多くつくります

★天ヶ瀬ダム再開発トンネルの設備について

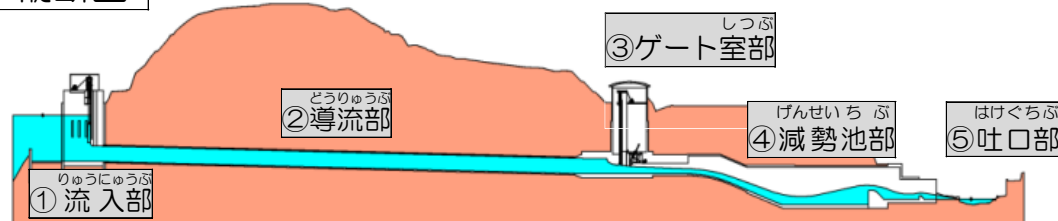
トンネル式放流設備は、5つの施設で構成されています。

【全景】



- ①流入部・・・水をトンネルに入れる
- ②導流部・・・水を下流へ導く
- ③ゲート室部・・・水の出る量を調節する
- ④減勢池部・・・水の勢いを緩める
- ⑤吐口部・・・水を川へ出す

縦断面図



天ヶ瀬ダム再開発事業の現場紹介

現況

りゅうにゅうぶ
① 流入部



しつぶ
③ ゲート室部



はげくちぶ
⑤ 吐口部



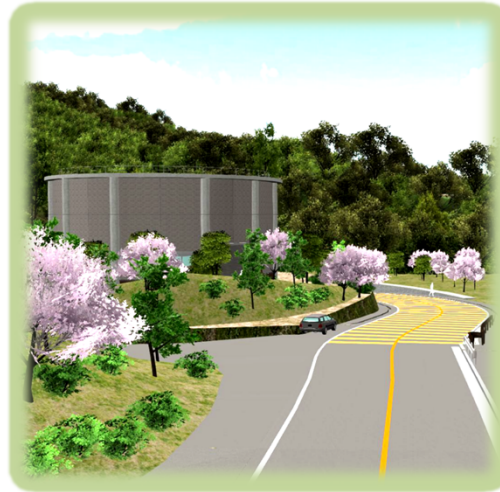
琵琶湖河川事務所 開発工務課 専門官



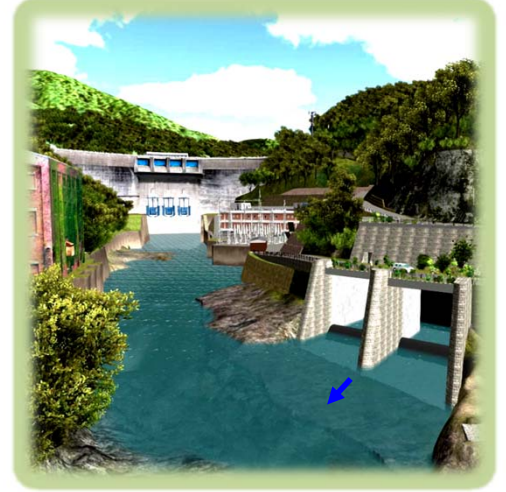
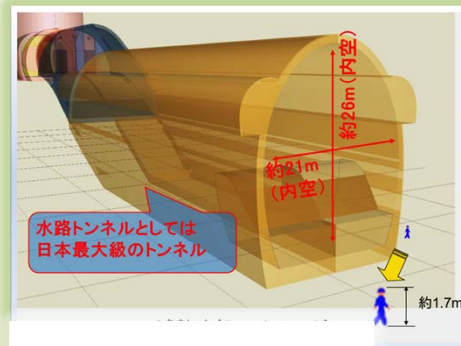
私は琵琶湖河川事務所、開発工務課
かわばたものり
の川端知憲(44歳)です。

広報、生物環境、景観など色々な
仕事を担当しています。仕事は忙しいで
すが、それを楽しんでこなしています。
今回この企画を担当しますので質問
などありましたら連絡下さい。

完成イメージ



げんせいちぶ
④ 減勢池部



次回は、大成建設(株)さんより流入部についてのお話しです。乞うご期待下さいね！